



スカイツリーが建つ前の隅田川沿いの風景

日本では乞食行為は軽犯罪法に触れます。2015年にネット配信で「お金をください。」と訴えた男性が検挙されたことがありました。

お坊さんの托鉢は乞食（こつじき）といって、宗教行為です。しかし、なかには偽物があります。路地で隠れて札束を数えているのを見たら、通報してください。

お坊さんは金銭に素手で触れてはいけません。

乞食はしていないけれど、見るからに可哀そうな人がいて、何かしてあげたいと思ったら、お金でも食べ物でも遠慮なくそっと差し出してあげてください。托鉢僧と同じく、それは喜捨という功德につながります。

ただ、憐みを乞うて金銭をねだる輩には、警察に相談に行くことを勧めてください。

お金を無くした。家族がいない、住むところがない。100円や200円で解決する問題ではありません。

私たち野宿者協同組合ぼたらかは17年にわたって活動をしてきました。この隅田川の河川敷の人たちにも一人一人「何か困っていることはないか？」と聞いて歩いたことがあります。

その時、みんなが言うことは「仕事が欲しい。」「仕事がしたい。」です。誰一人として、生

活保護を受けたいという人はいませんでした。仕事をするためには、住む部屋が欲しいというのです。

ただ近年、若年者ホームレスが増えてきています。その中には親からの虐待から逃げてきている人もいますので、出来れば声掛けをして警察に連絡してください。若い人は警察を敬遠するでしょうから。

事情があって住民票のない人は、警察も対処できませんから、ぽたらかへ相談してください。本当に助けを必要とする人は声を出さないものです。長年、無駄な活動をしてきていっぱい痛いお勉強をしてきた者がいうことです。

少なくはなったけれど

